

鳴海ヶ丘新聞

夏を元気に楽しむ満喫！

7月12日(木)より、夏の半日縦割りの保育が始まり、子どもたちは、暑さを忘れてあそびを楽しんでいます。水しぶきと共に歓声が上がるプール、七色に輝く美しいシャボン玉、花びらや葉っぱから作る色水の美しさや香り、シモンを加えることで色が変わる驚き、砂場で協力して作ったトンネルや水路に水を流すおもしろさ。どのあそびもダイナミックで、子どもたちは全身で様々な感覚を感じ、心躍る時間を過ごしていました。



第1号

2018年7月



テレビ愛知収録

元気はつらつ
海ダンス!



7月9日(月)、年長組の子どもたちが、海ダンスを元気いっぱい踊ったり、紙芝居「つみのまんまるえがお」を読み聞かせてもらう様子を、テレビ愛知のスタッフの方々に撮影していただきました。海ダンスや紙芝居は、日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省主催の「海を守るための対策プロジェクト」のひとつです。海の生き物たちが、気持ちよく生きていける美しい環境を取り戻すためにどんなことができるのか、子どもたちに考えてほしいと願っています。



6月30日(土)、在園児の親子の皆さんだけでなく、多くの卒業生も訪れ、幼稚園はたくさんの笑顔があふれました!

～ココロつながり 栄光 JAPAN～
えいこうまつり開催!



津軽三味線の演奏



お抹茶の体験



ゲームコーナー

若草会のお母様方や先生たちが企画した遊びのコーナーや模擬店は、縁日を思わせる賑わいを見せていました。いろいろなコーナーをまわってスタンプを集めるスタンプラリーも好評で、お祭りのワクワク感が高まったようです。帰り際、お土産をもらいに職員室前へ立ち寄る多くの子どもたちは、「スタンプ全部集めたよ!」「もっとあそびたい!」と興奮気味にお話してくれました。また、日本文化や幼稚園の自然環境を、「家族皆様で味わい楽しんでいただき、盛況なお祭りとなりました。」

竹ぼっくり



おばけやしき



七夕飾り作り



なるなる畑の
クイスナリ

野菜収穫の楽しさ みんなで共有!

縦割りの活動時間に子どもたちが毎日水やりをし、「トマト、きのうより赤くなってる!」「ちびっこナスももっと大きくなれ!」「わあースイカ、カラスに食べられた!」と一喜一憂しながら大切に育ててきた夏野菜が、6月中旬から実りはじめ、今収穫の最盛期を迎えています。自分の手で野菜を収穫する時の表情は、どの子どもも真剣で嬉しそうでした。



「知恵袋」 ～エコな夏休み～

プラスチックストローが、世界的にバスタストローに変わっています。ウミガメや野鳥がのみこみ、命を落としているからです。ところで、ストローは必要なのでしょうか? 「おはあちゃん知恵袋」というサイトがあります。もったいないばあさんが、スイカの皮のお漬物やペットボトルの冷気づくり、エコ万華鏡などを作り、物を大切に、自然、地球にやさしいエコな知恵を紹介しています。長い夏休み、知恵袋から日本人の生活を親子で体験され、是非エコメッセージをお寄せください。



園長 岡田 勝彦